

地震発生直後の心得

地震発生直後は自分の安全を確保してから行動するのが基本

地震発生直後は、まずは自分の身を守る行動をしっかりととりましょう。揺れがおさまったら、あわてず落ち着いて行動し、火災などを予防しましょう。また、近くの人々の安否を確認し、必要であれば周辺の人々と一緒に救助をしましょう。

自宅にいる時に地震が起こったら

①グラっときたら身の安全

落下物に気をつけて、まずは身の安全を守り、ゆれがおさまるまで待ちます。



②火の元確認 初期消火

火を使っていたら、ゆれがおさまってから慌てずに火の始末、初期消火を行います。



③あわてず行動

屋内で転倒した家具、散らばったガラスの破片などに注意して行動します。



④窓や戸を開け出口を確保

余震などで出口が塞がれないよう、窓か戸を開け出口を確保しておきます。



⑤避難前に電気・ガスを切る

通電火災やガス漏れ等が発生しないよう、ブレーカーを切り、ガスの元栓を閉めます。



⑥隣近所の安否を確認

わが家の安全を確認後、近所の安否を確認します。また、火災や事故が発生していないか確認し、必要であれば救助します。



屋外にいる時に地震が起こったら

●自分の身(頭)を守る

カバンなどを使い、落下物から自分の身を守ります。



●倒れるものから離れる

ブロック塀や自動販売機など倒れてきそうなものからすぐに離れます。



●車は道路の左側に停める

車は緊急車両の通行の邪魔にならないように道路の左側に停めます。

